

令和4年度 自然保育推進事業 活動報告書

1、世羅町立せらにし保育所

2、今年度の活動概要

① 環境構成に関すること

裏山の整備（草刈り 遊戯ロープ設置など）。園庭の整備



② 遊びの事例や、子どもの育ちに関すること

【春】



3歳以上児：裏山でターザンロープやハンモック自分の好きな遊びをみつけて遊びました。柏もち作りに使用するサルトリイバラの葉を探しに散歩に出かけました。

全クラス：秋に植えていた玉ねぎやジャガイモの収穫をしました。なかなか抜けない玉ねぎと綱引きを楽しんでいました。夏野菜を植えるため、落ち葉堆肥を利用し畑づくりをして地域のJA女性会の方と苗植えをしました。

【夏】



5歳児：夏野菜に毎日水やりをして生長を楽しみに育てました。種から育てた飛騨かぼちゃが大きく育ち収穫しました。

3歳以上児：ピーマン、スイカ、きゅうり、トウモロコシ、オクラを植えました。大切に育てたピーマンは12月まで収穫できました。

【秋】



3歳以上児：焼いも会で使う木々を集めて、自分たちで神社から運びました。

全クラス：園庭で焚火をし、収穫したさつま芋を焼き芋にしてみんなで食べました。とっても美味しくで大満足でした。

【裏山あそび】



5歳児：木登り **5・3歳児：**ターザンロープ **2・4歳児：**裏山のもみじや落ち葉で変身

1歳児：ロープにゆらゆら

【冬】



3歳以上児： 一月の参観日では親子で裏山探検に行き、ネイチャーゲームをしました。

つるつる・丸いもの・きらきらしたものを探しました。保護者の方も一緒に体験できてよかったと好評でした。焚火をして焼きマシュマロも体験できました。

全クラス： 天気のいい午後には、おやつを裏山に持って行って食べました。外で食べるおやつは最高。とても喜んで食べていました。

【一年を通して】



③ *まとめ：

今年度も新型コロナウイルス感染症で、行事が減って残念なことも多かったが、その分保育所での遊びを充実できるよう取り組んできました。

様々な研修で学んできた事を職員で共有しながら、既成の物だけで遊ばせるのではなく、自然物で遊びを広げていったり、子どもたち自らが見つけて、遊んで楽しめる環境づくりが出来るようにとの思いで自然遊び・保育をしてきました。そして、その中で保育士も子どもと一緒に共感し楽しむことを心掛けました。

保護者の方にも日々の保育について写真で伝えたり話をしながら、子どもの興味あることをしっかりと遊び込むことの大切さを伝えてきました。また今年度は参観日での親子で裏山探検に繋がりました。

次年度も引き続き研修を重ねていき、自然保育を子どもたちや保護者の方にも体験していただけるような保育をしていきたいと思ひます。

